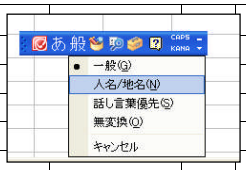
No.	郵便番号	住所	名前	名前のふりがな	
1	153-0051	東京都目黒区上目黒	目黒		←【=PHONETIC(D2)】
2	246-0034	神奈川県横浜市瀬谷区南瀬谷	瀬谷		←【=PHONETIC(D3)】
3	663-8152	兵庫県西宮市甲子園町1-82	甲子園		←【=PHONETIC(D4)】
4	244-0003	神奈川県横浜市戸塚区戸塚町	横浜		←【=PHONETIC(D5)】
5	344-0058	埼玉県春日部市栄町	春日部		←【=PHONETIC(D6)】
6	151-0052	東京都渋谷区代々木神園町	渋谷		←【=PHONETIC(D7)】
7	253-0055	神奈川県茅ヶ崎市中海岸	茅ヶ崎		←【=PHONETIC(D8)】
8	243-0302	神奈川県愛甲郡愛川町春日台	愛甲		←【=PHONETIC(D9)】
9	210-0828	神奈川県川崎市川崎区四谷上町	川崎		←【=PHONETIC(D10)】
10	670-0012	兵庫県姫路市本町68	姫路		←【=PHONETIC(D11)】
11	210-0854	神奈川県川崎市川崎区浅野町	浅野		←【=PHONETIC(D12)】
12	330-0804	埼玉県さいたま市大宮区堀の内町	大宮		←【=PHONETIC(D13)】
13	104-0045	東京都中央区築地5-2-1	築地		←【=PHONETIC(D14)】

＜No.のインプット方法＞

1)(A2)セルに"1"をインプット後「Enter」キーを押して確定します。

2)(A2)セルに戻ってセルの右隅に"+"マークができたら、「Ctrl」キー押しながら(A14)セルまでドラックします。



＜住所欄への住所インプット方法＞

IMEを「一般」→「人名/地名」に変更して、郵便番号をインプットします。

＜練習問題＞

Q1）名前にふりがなを付けましょう！

→【PHONETIC】関数を使用します。(「数式」を選択後、「その他の関数」をクリックして「情報」選択して【PHONETIC】選択します。)

ふりがなを表示するセルを選択後、対象セル(範囲)を指定します。【＝PHONETIC(参照)】

Q2)【ふりがな】を「カタカナ」→「ひらがな」にしましょう！

→「ホーム」の「ふりがなの表示／非表示」の▼をクリックして「ふりがなの設定」を選択したら「ふりがなの設定」画面から、種類の「ひらがな(H)」にチェックをいれます。

Q3）名前の行をアイウエオ順に並べ替えましょう！

→「データ」にします。「名前のふりがな」セルの任意のセルを選択して、「並べ替え」の【　　】をクリックします。

＜オートフィルタの表示方法＞

「データ」にします。「No.」「郵便番号」「住所」「名前」「名前のふりがな」セルの中から任意のセルを選択後、【フィルター】ボタンをクリックすると、「No.」「郵便番号」「住所」「名前」「名前のふりがな」セルの下に▼が表示されます。

＜オートフィルタの解除方法＞

【フィルター】ボタンをクリックすると解除します。

Q4）神奈川県だけにしましょう！

→住所セルの▼をクリックして、「テキストフィルター」を選択して「指定の値で始まる」をクリックします。

「オートフィルターオプション」画面で「抽出条件の指定」の「住所」に「神奈川県」とインプットして「OK」ボタンをクリック」します。

住所欄には、神奈川県だけ表示されて▼が【フィルターアイコン】に変更されます。

元に戻すには、【フィルターアイコン】をクリック後「(すべて選択)」をクリックして「OK」ボタンをクリックします。

Q5）東京都と兵庫県だけを表示しましょう！

→「テキストフィルター」画面で「指定の値で始まる」をクリックします。

「抽出条件の指定」の住所欄に「東京都」、「で始まる」、「or」、「兵庫県」、「で始まる」にして「OK」ボタンをクリックします。

Q6）川崎市だけを表示しましょう！

→「テキストフィルター」画面で「指定の値を含む」をクリックします。「抽出条件の指定」の住所欄に「川崎市」、「を含む」にして「OK」ボタンをクリックします。